

“にいがた2km”の“回遊性を向上”！ 公設民営による“にいがた2kmシェアサイクル事業”が移動手段として定着してきました

1 事業の目的

- ✓ 中心市街地である「新潟駅」-「万代」-「古町」地区をつなぐ都心軸“ほぼ2キロメートル”をにいがた2kmと名付け、“ワクワク感”や“期待感”につながるまちづくりを推進
- ✓ この「にいがた2km」エリアを中心に、“まちなかの回遊性向上”と“公共交通の補完”を主目的に、延いては“まちなかの活性化”に資する取り組みとして、「にいがた2kmシェアサイクル」を導入し、令和4年9月よりサービスを開始



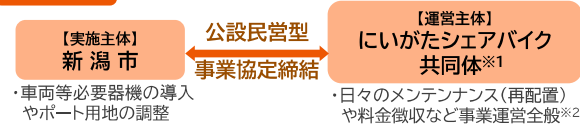
新潟市公式観光情報サイト

ウェブサイトはこちら



2 事業の内容

事業体制



※1 (一社)にいがたレンタサイクル、NTTコミュニケーションズ(株)、エヌシーイー(株)の共同企業体
※2 事業開始から3カ年度までの期間、予算の範囲内において市が運営主体の欠損額を負担

事業予算

- ・令和5年度実績
- ①総事業費 : 28,853千円※3
- ②利用料収入 : 23,442千円※4
- ③欠損負担(新潟市) : 5,411千円

※3 自転車の車両購入費用(購入台数:20台)を含む
※4 企業版ふるさと納税による一般寄付金を含む

事業規模

・導入台数: 170台(電動アシスト付き)

・整備ポート数: 38カ所(R.6.3時点)

【利用料金】

- 1回利用
最初の30分165円、以降30分ごと165円
- 1日料金
最初の30分165円、1日延長料金上限2,035円
- 月額会員
1ヵ月2,200円(1回30分まで利用可能※5)
- 法人会員
1ヵ月4,400円(1回90分まで利用可能※5)

※5 以降30分ごとに165円加算



ポート配置
コンセプト

- ・にいがた2km及び周辺の交通結節点や主要施設等にポートを配置
- ・歩行許容距離を“300m”と定義し、約300m間隔でポート配置
- ・「認知」されるため、広場や道路上など、最大限目立つ場所にポートを設置
- ・今後実績データを分析し、ポートの最適配置を継続的に検討

ポート配置図

車両台数:170台
整備ポート数:38カ所
(R.6.3時点)

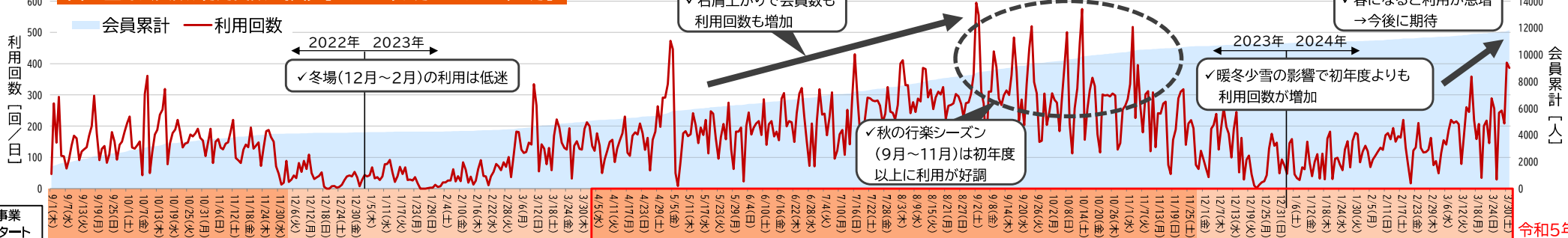


- 駅前広場 : 5カ所
- 道路 : 4カ所
- 公園 : 5カ所
- 駐輪場 : 6カ所
- 行政・公共施設 : 8カ所
- 民間施設 : 10カ所

【凡例】 ●サイクルポート(R.6.3時点運用済) 38カ所
★うち令和5年度新設ポート 10カ所
▲うち屋根付きポート 14カ所
※ポート名に記載する番号:令和5年度(R5.4.1-R.6.3.1)の利用回数順位(黄色背景)・上位5ポート】
※新潟駅方代広場(スターミナル側)ポートはR6.3.3設置のため、利用回数の算出対象外

3 登録会員数、利用回数の推移

図：登録会員数、利用回数の推移【2022年9月～2024年3月】

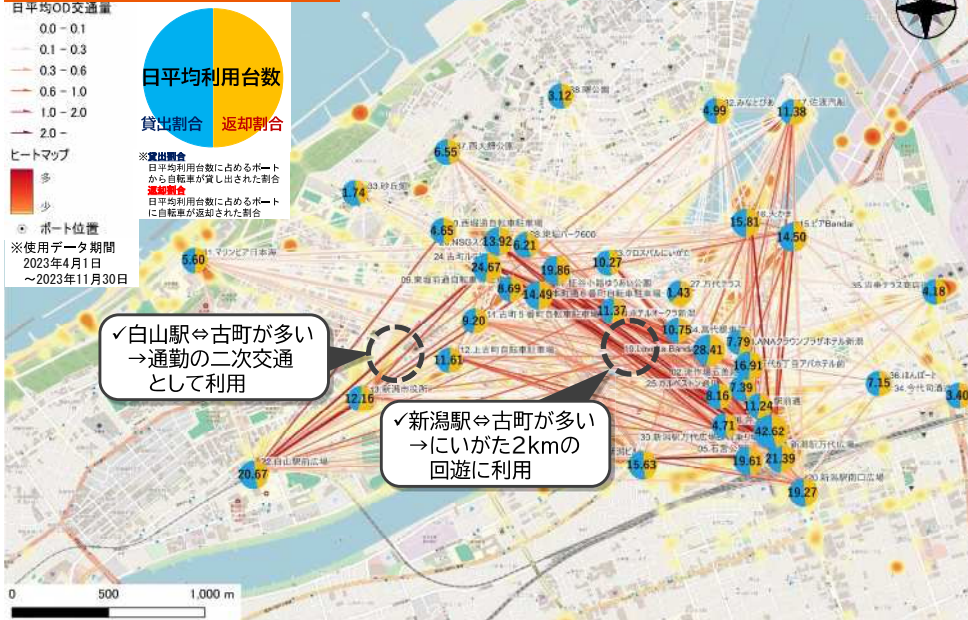


集計項目	2022年9月	2022年10月	2022年11月	2022年12月	2023年1月	2023年2月	2023年3月	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月
会員累計 ^{※1} [人]	2,734	3,625	4,090	4,200	4,267	4,419	4,991	5,497	6,245	6,808	7,595	8,498	9,438	10,184	10,642	10,840	11,012	11,297	11,816
会員登録数 ^{※1} [人/月]	1,259	891	465	110	67	152	572	506	748	563	787	903	940	746	458	198	172	285	519
平均利用回数 [回/日]	145	177	136	37	34	43	142	153	196	199	234	295	327(2.3)	281(1.6)	227(1.7)	115(3.1)	95(2.8)	133(3.1)	194(1.4)
回転率 ^{※2}	0.97	1.18	0.91	0.25	0.24	0.55	0.95	1.02	1.31	1.32	1.56	1.96	1.93	1.65	1.34	1.11	0.93	1.14	1.14

※1 会員累計・会員登録数は、法人会員を除く ※2 平均利用回数を自転車台数【2022/9/1～2023/8/31は150台(うち冬期1/23～2/28は78台)・2023/9/1～2024/3/31は170台(うち冬期12/1～2/20は103台)】で割った値

4 利用実績 ～GPSデータ分析結果より～

図：利用実績の可視化【平日】



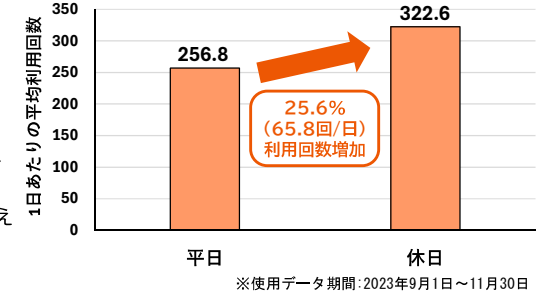
図：利用実績の可視化【休日】



5 利用実績 ～細かなデータ分析より～

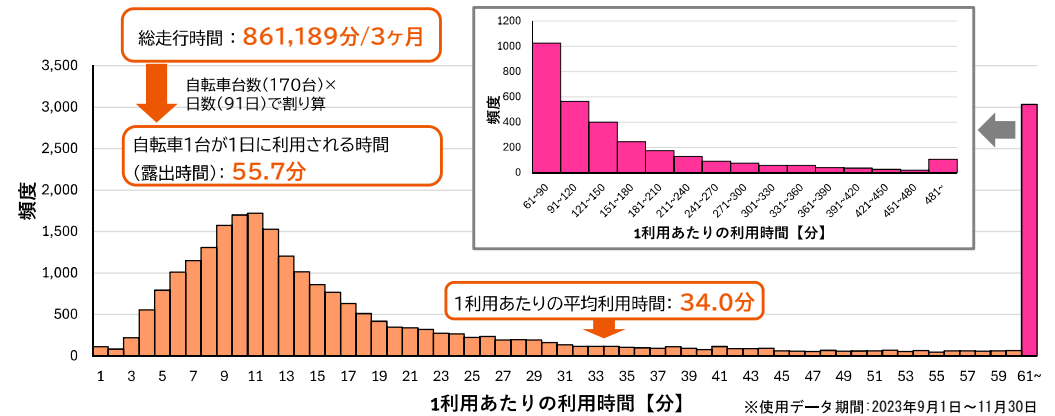
1日あたりの平均利用回数

- 1日あたりの平均利用回数は、平日で256.8回/日
休日で322.6回/日
→休日は平日よりも平均25.6%(65.8回/日)多く利用されている状況
- 利用回数の最大値は595回/日※2023年9月2日(土)
→天候が良く、複数のライブイベントやスポーツイベントが開催されたことで、新潟駅から会場までの移動手段としてシェアサイクルが活用されたものと考えられる



1利用あたりの利用時間の分布

- 1利用あたりの平均利用時間は34.0分で、短時間の10分以下から60分以上の長時間まで幅広く分布
- 最も多かった利用時間は9分～12分で、短時間利用に集中する傾向
- 自転車1台あたりの1日平均利用時間は55.7分で、1日に1時間程度まちなかで人目についている状況



橋を渡って移動している利用者の割合

- 1日あたりの平均利用回数は208.0回
- 古町～新潟駅間の移動など、橋を渡って移動している利用回数は1日あたり102.9回
→令和4年度の同期間と比較して約2倍の増加
- 1日あたりの利用の約半数で橋を渡っての利用が行われている
- にいがた2kmエリア内で、新潟駅・万代エリアと古町エリアの間を周遊する際、信濃川を渡る(橋を渡る)必要があり、移動の上でのハードルの1つと予想
→一方で、シェアサイクルを使って橋を渡る利用者は多く、まちなか(にいがた2km)を周遊する際の重要な移動手段として定着しつつある

